

鋼板運搬スキッド材 「Sdウッド」

高強度・軽量化を実現
再生原料として処理可能



鋼板運搬スキッド材「Sdウッド」

城山は金属板素材の加工・運搬・施工における炭留まりや生産性を高める表面保護フィルムなどの加工販売だけでなく、独自のネットワークで環境対応型のオリジナル商品も開発。安定供給と原料リサイクルが可能な木材を鋼板運搬スキッド用に最適化した「Sdウッド」が高い注目を集めている。

商品
技術
生活

「Sdウッド」は、鋼板運搬スキッド材で一般的に使用される南洋材の森林減少が懸念される中、広大な土地に豊富に群生するシラカバとカラマツの間伐材を使用。乾燥処理で含水率を20%以下にすることで、南洋材と同等の高強度を得ながら、材料比重では約3分の2となる軽量化を実現した。

2009年に発売を開始し、これまでの販売実績は約3000立方メートルに上る。特に安定供給・高品質・扱いやすさ「が高く評価されており、コイルセンターなどでの採用が拡大。鋼板コイルの品質維持に貢献すると共に、釘打ちや運搬などユーザーの作業負担を軽減している。

さらに、リサイクル原料としての廃棄処理が可能で、枯木資源の利用削減と資源循環を促進。またユーザーは廃棄コストの削減が可能なことから、経済性にも優れる。

植林など森林保全活動にも取り組み、地球規模の環境課題である森林減少の抑制に大きく貢献。今後もCO₂排出量の削減やリサイクル性の向上を目指し、「製品の性能」と「資源循環」で環境負荷の低減を追求する。

Shiroyama 株式会社城山

本社：名古屋市名東区豊が丘61 ☎052-737-2223（お問い合わせ用）
 事業拠点：中部営業所、関東営業所、関西営業所、九州営業所、北陸出張所、北関東出張所、FKC（フィルム加工センター）

